

JC678 U.S. PTO
09/466813
12/20/99



IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

12/20/99
JC678 U.S. PTO

REQUEST FOR FILING APPLICATION

Under Rule 53(a), (b) & (f)

(No Filing Fee or Oath/Declaration)
(Do NOT use for Provisional or PCT Applications)
Use for Design or Utility Applications

PATENT
APPLICATION

RULE 53(f) NO DECLARATION

Assistant Commissioner of Patents
and Trademarks
Washington, DC 20231

Atty. Dkt. PM 265486
M# _____

IQ-0001US
Client Ref _____

Sir: Date: December 20, 1999

1. This is a Request for filing a new Patent Application (Design Utility) entitled:

2. (Complete) Title: SMTP SERVER, POP SERVER, MAIL SERVER, MAIL SYSTEM AND WEB SERVER
without a filing fee or Oath/Declaration but for which is enclosed the following:

3. Abstract 1 page(s).

4. 37 Pages of Specification (only spec. and claims); 5. Specification in non-English language

6. 24 Numbered claim(s); and

7. Drawings: 9 sheet(s) per set: 1 set informal; 8. formal of size: A4 11"

9. **DOMESTIC/INTERNATIONAL** priority is claimed under 35 USC 119(e)/120/365(c) based on the following provisional, nonprovisional and/or PCT international application(s):

Application No.	Filing Date	Application No.	Filing Date
(1)		(2)	
(3)		(4)	
(5)		(6)	

10. **FOREIGN** priority is claimed under 35 USC 119(a)-(d)/365(b) based on filing in JAPAN

Application No.	Filing Date	Application No.	Filing Date
(1) 11-346977	December 6, 1999	(2)	
(3)		(4)	
(5)		(6)	

11. (No.) Certified copy (copies): attached; previously filed (date) _____
in U.S. Application No. / filed on _____

12. This is a reissue of Patent No. _____

13. See top first page re prior Provisional, National, International application(s) (X box only if info is there and do not complete corresponding item 14 or 15.)

14. **Amend the specification** by inserting before the first line -- This is a Continuation-in-Part
 Divisional Continuation Substitute Application (MPEP 201.09) of:

14(a) National Appln. No. / filed -- (M#)
14(b) International Appln. No. PCT/ filed _____ which
designated the U.S. --

15. **Amend the specification** by inserting before the first line: --This application
claims the benefit of U.S. Provisional Application No. 60/ , filed .--

16. Extension to date: concurrently filed not needed previously filed

17. Prior application is assigned to _____
by Assignment recorded _____ Reel _____ Frame _____

18. **Attached:**

19. This application is made by the following named
inventor(s) (Double check instructions for accuracy.):

(1) Inventor	Kenichiro	OSADA
	First	Middle Initial
Residence	Tokyo	Family Name Japan
Post Office Address	City State/Foreign Country Country of Citizenship c/o InterQ Inc., Shibuya Infoss Tower 10F, 20-1 Sakuragaoka-cho, Shibuya-ku, Tokyo, Japan	
(include Zip Code)		

(2) Inventor	Nobuhiro	MIYATAKE
	First	Middle Initial
Residence	Tokyo	Family Name Japan
Post Office Address	City State/Foreign Country Country of Citizenship c/o InterQ Inc., Shibuya Infoss Tower 10F, 20-1 Sakuragaoka-cho, Shibuya-ku, Tokyo, Japan	
(include Zip Code)		

(3) Inventor	Masatoshi	KUMAGA
	First	Middle Initial
Residence	Tokyo	Family Name Japan
Post Office Address	City State/Foreign Country Country of Citizenship c/o ALAN Corporation, Akasaka Daiichi Bldg. 9F, 4-9-17 Akasaka, Minato-ku, Tokyo, Japan	
(include Zip Code)		

(4) Inventor	Toshihiro	WATANABE
	First	Middle Initial
Residence	Tokyo	Family Name Japan
Post Office Address	City State/Foreign Country Country of Citizenship c/o ALAN Corporation, Akasaka Daiichi Bldg. 9F, 4-9-17 Akasaka, Minato-ku, Tokyo, Japan	
(include Zip Code)		

20. NOTE: FOR ADDITIONAL INVENTORS, check box
and attach sheet with same information regarding additional inventors.

**Pillsbury Madison & Sutro LLP
Intellectual Property Group**

1100 New York Avenue, NW.
Ninth Floor
Washington, DC 20005-3918
Tel: (202) 861-3000
Atty/Sec: GJP/nlh

By: Atty: Glenn J. Perry

Reg. No. 28458

Sig:



Fax: (202) 822-0944
Tel: (202) 861-3070

NOTE: File in duplicate with 2 post card receipts (PAT-103) & attachments

APPLICATION UNDER UNITED STATES PATENT LAWS

Atty. Dkt. No. PM 265486
(M#)

Invention: SMTP SERVER, POP SERVER, MAIL SERVER, MAIL SYSTEM AND WEB SERVER

Inventor (s): OSADA, Kenichiro
MIYATAKE, Nobuhiro
KUMAGA, Masatoshi
WATANABE, Toshihiro

Pillsbury Madison & Sutro LLP
Intellectual Property Group
1100 New York Avenue, NW
Ninth Floor
Washington, DC 20005-3918
Attorneys
Telephone: (202) 861-3000

This is a:

- Provisional Application
 - Regular Utility Application
 - Continuing Application
 - PCT National Phase Application
 - Design Application
 - Reissue Application
 - Plant Application
 - Substitute Specification
- Sub. Spec Filed
in App. No. / _____

SPECIFICATION

S M T P サーバ、 P O P サーバ、 メールサーバ、 メール処理システム及びウェブサーバ

【0001】

5 【Field of the Invention】

本発明は、ネットワークを介して送信されるメールに付加情報を付加する S M T P サーバ、 P O P サーバ、 メールサーバ、 メール処理システム、 及びウェブサーバに関する。

【0002】

10 【Disclosure of Related Art】

従来、インターネットを通して、メール（電子メール）の交換が行われている。メールの交換を可能にするインターネットシステムは、インターネットを通して接続された、複数の端末と、既存 S M T P サーバと、既存 P O P サーバとを有する。このシステムでは、端末において、ユーザが所定のメールアドレスを送信先とするメールを作成して、メールの送信指示を行うと、当該端末は S M T P (simple mail transfer protocol) に従って予め設定された既存 S M T P サーバに当該メールを送信する。メールを受信した既存 S M T P サーバは、 S M T P に従って、当該メールを江戸先のメールアドレスに含まれているサーバアドレスに対応する既存 S M T P サーバへ送信する。メールを受信した既存 S M T P サーバは、所定の記憶部に受信したメールを記憶する。

【0003】

また、ユーザが自己のメールアドレスに問い合わせメールを表示させる指示を端末に行った場合には、端末が送信先のユーザの P O P (post office protocol) に従って、予め設定された既存 P O P サーバにメールの送信を要求する。メール送信要求を受けた既存 P O P サーバは、送信要求されたメールアドレスを送信先とするメールを、所定の記憶部から取り出でて端末に送信する。メールを受け取った端末では、受信したメールを表示する。

【0004】

近年、メールを使って広告を送信することが行われており、例えば、広告主や

広告代理業者等が広告を記載したメールを作成し、当該メールを所定のメールアドレスを送信先として送信することが知られている。また、特開平10-320314号公報には、電子メールに広告を挿入する電子メール広告挿入装置が記載されている。

5 [0005]

【Summary of the Invention】

しかしながら、従来のメールに広告を送信する技術においては、広告を見たユーザがどのような広告に興味を持ったのかを把握することができないという問題がある。また、従来においては、メールに広告が付加されて送信された場合には、
10 メールの受信者に不快感を与えててしまう恐れがある。

[0000]

また、広告を行う広告主にとっては、できるだけ広告の効果があがることを要請している。したがって、例えば、多種多様の広告をメールに付加するようとする場合にあっては、できるだけ多くのユーザーに広告を送信できる環境を作り上げ
15 ることが必要である。

[0000]

そこで、本発明は、上記の課題を解決することができるSMTPサーバ、POPサーバ、メールサーバ、メール処理システム及びウェブサーバを提供することを目的とする。この目的に特許請求の範囲における独立項に記載の特徴の組み合
20 わせにより達成される。また従属項は本発明の更なる有利な具体例を規定する。

[0006]

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するためには、本発明の第一形態に係るSMTPサーバは、所定のメールアドレスを送信先とするメールを受信して管理するサーバに対して、
25 メールアドレスを送信先とするメールを送信するSMTPサーバであって、メールに付加する広告情報を記述する広告情報に憶部と、メールの送信元であるメールアドレスのユーザについてのユーザ情報、メールの送信先であるメールアドレスのユーザについてのユーザ情報、又は、メールの文章の少なくともいずれか一つに基づいて、広告情報が憶部からメールに付加すべき広告情報を検出する広告

情報検出部と、メールに広告情報を付加する広告情報付加部と、サーバへメールを送信する送信部とを有することを特徴とする。

【0007】

広告情報は、所定のホームページを特定するページ特定情報を有するようにしてもよい。ユーザ情報には、ユーザについての属性を表す属性情報が含まれており、メールアドレスと、当該メールアドレスのユーザについての属性情報を対応付けて記憶するユーザ情報記憶部を有し、広告情報記憶部は、広告情報と、当該広告情報を付加すべき対象となるユーザについての属性情報を対応付けて記憶し、広告情報検出部は、ユーザ情報記憶部からメールの送信先のメールアドレスに対応付けられた属性情報を検出し、広告情報記憶部から当該属性情報に相当する属性情報に対応付けられている広告情報を検出するようにしてよい。

【0008】

属性情報は、年齢、性別、郵便番号の少なくともいずれかひとつとしてもよい。広告情報の付加を拒絶するメールアドレスを特定する寸加拒絶情報を記憶する付加拒絶情報記憶部と、メールの送信先のメールアドレスが付加拒絶情報に特定されるメールアドレスである場合には、広告情報付加部による当該メールへの広告情報の付加を停止させる抑制御部とを有するようにしてよい。

【0009】

広告情報と、当該広告情報を付加するメールの文章中に含まれるべきキーワードとを対応付けて記憶する対象キーワード記憶部を更に備え、広告情報検出部は、メールの文章中に含まれる語句に相当するシーワードに対応付けられている広告情報を検出するようにしてよい。広告情報を、当該広告情報を付加しないメールの文章中に含まれるべきキーワードとを対応付けて記憶する対象外キーワード記憶部を更に備え、広告情報検出部は、メールの文章中に含まれる語句に相当するキーワードに対応付けている広告情報を検出対象から外すようにしてよい。

【0010】

メールには、複数の送信先のメールアドレスが設定されており、送信部は、複数の送信先のメールアドレスが設定されている場合には、送信先のメールアドレ

スの各々にメールを送信し、広告情報検出部は、送信先のメールアドレスのユーザについての各々の属性情報を基づいて、送信先のメールアドレスに送信する各々のメールに付加すべき広告情報を検出し、広告情報付加部は、送信先のメールアドレスの各々に送信する各々のメールに、広告情報を付加するようにしてもよい。

【0011】

メールアドレスと、当該メールアドレスのユーザについてのポイント情報を対応付けて記憶するポイント情報記憶部と、広告情報付加部によりメールに広告情報が付加された場合に、当該メールの送信元のメールアドレスに対応付けられたポイント情報を更新するポイント更新部とを更に有するようにしてもよい。

【0012】

また、上記目的を達成するためには、本発明の第2の形態に係るPOPサーバは、所定のメールアドレスを送信先とするメールを記憶することとともに、端末からのメールアドレスを送信先とするメールの当該端末への送信要求に基づいて、当該端末にメールアドレスを送信先とするメールを送信するPOPサーバであって、所定のメールアドレスを送信先とするメールを記憶するメール記憶部と、メールに付加する広告情報を記憶する広告情報記憶部と、メールの送信元であるメールアドレスのユーザについて、ユーザ情報、メールの送信先であるメールアドレスのユーザについてのユーザ属性、又は、メールの文章のみなくともいずれか一つに基づいて、広告情報記憶部から前記メールに付加すべき広告情報を取り出す広告情報検出部と、メールに広告情報を付加する広告情報付加部と、広告情報が付加されたメールを端末に送信する送信部とを備えることを特徴とする。

【0013】

広告情報は、所定のホームページを特定するページ特定情報を有するようにしてもよい。ユーザ情報に、ユーザについての属性を示す属性情報を有しており、メールアドレスと、当該メールアドレスのユーザについての属性情報を対応付けて記憶するユーザ情報記憶部を有し、広告情報記憶部は、広告情報と、当該広告情報を付加すべき対象となるユーザについての属性情報を対応付けて記憶し、広告情報検出部は、ユーザ情報記憶部からメールのメールアドレスに対応付けら

れた属性情報を検出し、該情報記憶部から当該属性情報に相当する属性情報に
対応付けられている広告情報を検出するようにしてもよい。

【0014】

- 属性情報は、年齢、性別、郵便番号の少なくともいずれかひとつとしてもよい。
 5 広告情報の付加を拒絶するメールアドレスを特定する付加拒絶情報を記憶する付
加拒絶情報記憶部と、メールアドレスが付加拒絶情報に特定されるメール
アドレスである場合には、広告情報付加部による当該メールへの広告情報の付加
を停止させる付加制御部を有するようにしてよい。広告情報と、当該広告情
報を付加するメールの本文に含まれるべきキーワードとを対応付けて記憶する
 10 対象キーワード記憶部を更に備え、広告情報検出部は、メールの文章中に含まれ
る語句に相当するキーワードに対応付けられている広告情報を検出するようにし
てもよい。

【0015】

- 広告情報と、当該広告情報を付加しないメールの文章中に含まれるべきキーワ
ードとを対応付けて記憶する対象外キーワード記憶部を更に備え、広告情報検出
部は、メールの文章中に含まれる語句に相当するキーワードに対応付けられて
いる広告情報を検出対象とするようにしてよい。メールアドレスと、当該メール
アドレスのユーザについてのポイント情報を対応付けて記憶するポイント情
報記憶部と、広告情報付加部によりメールに広告情報が付加された場合に、当該
 20 メールの送信先のメールアドレスに対応付けられたポイント情報を更新するポイ
ント更新部と更に有するようにしてよい。

【0016】

- また、上記目的を達成するために、本発明の第3の形態に係るメールサーバは、
第1の情報処理装置から送られたメールを第2の情報処理装置に送信するメー
 25 ルサーバであって、メールに付加する付加情報を記憶する付加情報記憶部と、メ
ールの送信元であるメールアドレスのユーザについての属性情報、メールの送信
先であるメールアドレスのユーザについての属性情報、又は、メールの文章の少
なくともいずれか一つについて、付加情報記憶部から付加情報を検出する付加
情報検出部と、第1の情報処理装置から送信されたメールに、付加情報を付加す

る付加情報付加部と、付加情報が付加されたメールを第2の情報処理装置に送信する送信部とを備えることを特徴とする。

【0017】

また、上記目的を達成するために、本発明の第4の形態に係るメール処理システムは、端末からの直々に基づいて所定のプログラムを端末に送信するウェブサーバと、所定のメールアドレスを送信先とするメールを受信して記憶するサーバに対して、メールアドレスを送信先とするメールを送信するメールサーバとを有するメール処理システムにおいて、メールサーバは、送信するメールに付加する広告情報を記憶する広告情報記憶部と、広告情報記憶部からメールに付加すべき広告情報を取り出す広告情報検出部と、メールに広告情報を付加する広告情報付加部と、サーバへメールを送信するメール送信部とを有し、ウェブサーバは、端末からメールへの広告情報の付加要求を受け付ける受付部と、付加要求を受け付けた端末にプログラムを送信することにより、メールサーバによりメールを送信させる設定を行わせた制御部とを有することを特徴とする。

【0018】

広告情報付加部は、メールに、当該メールの送信先となるメールアドレスのユーザを特定するユーザIDに報と、メールアドレスのユーザの指示があった場合にユーザが使用しているメールにユーザ特定情報をウェブサーバに送信させるリンク情報を含む広告情報を加し、ウェブサーバ又はメールサーバは、メールアドレスと、当該メールアドレスのユーザについてのポイント情報を対応付けて記憶するポイント情報を有し、ウェブサーバは、リンク情報により端末から送信されたユーザ特定情報を受信するユーザ特定情報受信部と、ユーザ特定情報受信部により受信されたユーザ特定情報に基づいて、対応するユーザのポイント情報を更新するポイント更新部とを更に有するようにしてもよい。

【0019】

広告情報付加部は、メールに、広告情報の広告主を特定する広告特定情報を、メールの送信先であるメールアドレスのユーザの指示があった場合にユーザが使用する端末に広告特定情報をウェブサーバに送信させたりリンク情報を付加し、ウェブサーバ又はメールサーバは、広告主を特定する情報と、当該広告主について

ての課金に関する課金情報を対応付けて記憶する課金情報記憶部を有し、ウェブサーバは、リンク情報を通り端末から送信された広告特定情報を受信する広告特定情報受信部と、広告情報を情報受信部により受信された広告特定情報に基づいて、対応する広告主の目標達成課金更新部とを更に有するようにして5 もよい。

【0020】

ウェブサーバ又はデータベースは、広告主を特定する広告特定情報と、当該広告主についての課金情報を、端末のユーザに提供すべき広告ホームページのアドレス情報を対応付けて記憶する課金情報記憶部を有し、広告情報付加部は、メールに、データ情報の広告主を特定する広告特定情報と、端末のユーザの指示があった場合にはデータに広告特定情報をウェブサーバに送信させるリンク情報を付加し、ウェブサーバは、リンク情報を通り端末から送信された広告特定情報を受信する広告特定情報受信部と、広告特定情報を送信した端末に、ユーザの指示があったことにより特定情報受信部により受けられた広告ホームページ情報を広告ホームページの広告ホームページページに記憶する指示情報を記憶する指示情報記憶制御部と、広告特定情報受信部により受けられた広告特定情報を基づいて、広告特定情報に対応する前記アドレス情報を検出し、端末に当該アドレスを記憶するホストページ取得制御部とを有するよう15 付けてもよい。

【0021】

広告ホームページに20 指示情報が記憶されて指示情報を記憶された所定の目標ホームページを要求した端末に、を受信したことに基づく確認通知を受けても確認通知受信部と、確認通知確認通知が表示されるホームページの広告主の広告特定情報を対応付けられて目標達成課金更新部とを更に有するようにしてもよい。

【0022】

上記目的を達成するため、本発明の第5の形態に係るウェブサーバは、端末からの要求に基づいてデータプログラムを端末に送信するウェブサーバであって、端末からメールへの広告データの付加を行う要旨を受け付ける受付部と、付加要求を受け付けた端末にデータを送信するここによるメールに広告情報を付加25

するメールサーバにより、次回先のメールアドレスへのメールを送信させる設定を行わせる設定制御部とすることを特徴とする。

なお、上記の発明の項によれば、本発明の必要な特徴の全てを列挙したものではなく、これらの特徴群のコンビネーションもく発明となりうる。

5 【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の実施形態に係るメール処理システムを含むインターネットシステムの構成図である。

【図2】 本発明の実施形態に係る記憶部のデータの構成を説明する図である。

【図3】 本発明の実施形態に係る広告情報が付加されたメールの一例を示す図である。

【図4】 本発明の実施形態に係るメールに広告情報を付加させるための初期登録処理を説明するシーケンス図である。

【図5】 本発明の実施形態に係るメール情報の設定を変更する処理を説明するシーケンス図である。

【図6】 本発明の実施形態に係るSMTPサーバにおける広告情報付加処理を説明するフローチャートである。

【図7】 本発明の実施形態に係る諒を処理を説明するフローチャートである。

【図8】 本発明の実施形態に係る電子取引に係る処理を説明するフローチャートである。

【図9】 本発明の実施形態に係るメール処理システムを含むインターネットシステムの構成図である。

10023】

25 【Preferred Embodiment】

以下、発明の実施形態を通じて本発明を説明するが、以下の実施形態は特許請求の範囲に係る発明とするものではなく、又実施形態の中で説明されている特徴の組み合わせのみで、発明の解決手段に必須であるとは限らない。

図1は、本発明の実施形態に係るメール処理システムを含むインターネット

トシステムの構成図で、インターネットシステムは、インターネット45によって接続された、複数の端末10と、複数の既存SMTPサーバ30と、複数の既存POPサーバ34と、複数の既存ウェブサーバ40と、ウェブサーバ50及びSMTPサーバ60から構成されるメール処理システム48とを有する。ここで、
5 特許請求の範囲にいう書類処理装置は、端末10、既存SMTPサーバ30、及び既存POPサーバ34に相当する。

【0024】

既存SMTPサーバ30は、SMTP処理部31と、メール記憶部32とを有する。メール記憶部32は、所定のメールアドレスを送信先としたメールを記憶する。メール記憶部32は、既存POPサーバ34と共用している。SMTP処理部31は、SMTP over the mail transfer protocolに従って、端末10から送信されたメールを当該メールの送信先のメールアドレスに含まれている既存SMTPサーバ30へ送信する。
10

【0025】

既存POPサーバ34は、POP処理部36と、メール記憶部32とを有する。POP処理部36は、post office protocolに従って、端末10から送信を要求されたメールを取り出して当該端末10のホームページの送信要件元の端末10に送信する。また、既存ウェブサーバ40は、端末10から受け付けられている、例えは、common gateway interface等のプログラムを実行する。
15

【0026】

端末10は、メール部12と、ページ処理部14と、入力部16と、表示部18と、記憶部21と、音響部24とを有する。ここで、音響部24は、後述するように、所定の音楽を再生するためのスピーカ等である。また、本実施形態においては、主に、ブラウザにて構成され、メール処理部12は、メールソフトによって構成されている。
20

【0027】

入力部16は、例えば、マウス、キーボード等の入力装置を有し、当該入力装置からユーザによる入力を受け付ける。表示部18は、例えば、ディスプレイ装置を有し、種々の情報を表示する。

5 【0028】

記憶部20は、編集したメールや、受信したメールを記憶する。また、記憶部20は、端末10のエンドメールアドレス毎に、当該メールアドレスを送信元としてメールを送信する際に利用するサーバのアドレス情報と、当該メールアドレスを送信先とする、即ち、受信する際に利用するサーバのアドレス情報を記憶する。本実施形態において、書換部24が導入される前においては、記憶部20は各メールアドレス毎に、該メールアドレスを送信元とするメールを送信する際に利用するサーバのアドレス情報として、それぞれかひとつずつ既存SMTPサーバ30のアドレス情報を記憶し、当該メールアドレスを送信先とするメールを受信する際に利用するサーバのアドレス情報を、それぞれかひとつずつ既存POPサーバ34のアドレス情報を記憶する。また、記憶部20は、既存ウェブサーバ40やウェブサーバ50より記憶するように指示された情報のファイル、すなわち、Cookie等を記憶する。

【0029】

メール処理部12は、入力部16から受けられたユーザの指示に基づいて、メールの作成、編集等を行ふとともに、メールを表示部18により表示させ、編集後のメールを記憶部20に蓄積する。メール処理部12は、メールの送受信を行う。すなわち、メールを送信する場合には、記憶部20に記憶されている送信に利用するサーバのアドレス情報をに基づいて、当該サーバに送信対象のメールを送信する。また、メール処理部12は、メールを受信する場合には、記憶部20に記憶されている受信に係るサーバのアドレス情報をに基づいて、当該サーバに所定のメールアドレスを送信先としているメールの送信要求を送信し、当該サーバから送信されるメールを受信する。

【0030】

ページ処理部14は、入力部16により受け付けられたホームページの送信要

求を該当するサーバに送信するとともに、当該サーバから送信要求に対応するホームページを受信する。また、ページ処理部14は、受信したホームページに基づいて、当該ホームページの内容を表示部18によく表示させたり、プログラムを実行したりする。

5 【0031】

書換部24は、プロトコルのインストールがされた構成され、構成された直後には、記憶部20、21を送信する際に利用するサーバとしてSMTPサーバ60のアドレス情報をもつておる。本実施形態では、書換部24は、記憶部20に複数のメールアドレスについての送信用を既に利用するサーバのアドレス情報が記憶されている場合において、各サーバのアドレス情報としてSMTPサーバ60のアドレス情報を設定する。従って、ユーザ自身がメールを送信する際に利用するサーバのアドレス情報を更新せずにすむ。また、書換部24は、入力部16により入力されたユーザ操作に基づいて、メールを送信する際に利用するサーバのアドレス情報として、SMTPサーバ60のアドレス情報と、SMTPサーバ60を設定する前に記憶していた既存のSMTPサーバ30のアドレス情報とのいずれかを選択して記憶する。本実施形態では、アドレス情報の設定を切り替えるためのボタンを表示部18により表示させ、当該ボタンに対して入力部16によるユーザの指示をもつておる。

【0032】

メールサーバの一例としてSMTPサーバ60は、メール受信部62と、送信部の一例としてのメール信部64と、付加情報付信部の一例としての広告情報検出部66と、ボディ新部及び付加情報付信部の一例としての広告情報付加部68と、付加情報部69と、記憶部70とを有する。ここで、本実施形態では、記憶部80は、SMTPサーバ50と共用している。また、特許請求の範囲でいう広告情報記憶部、データ情報記憶部、通知拒絶情報記憶部、対象キーワード記憶部、対象外キー記憶部、ポイント情報記憶部、広告情報記憶部、付加情報記憶部、及び該当性記憶部は、本実施形態では、記憶部80により構成される。

記憶部80は、ユーザがもつする情報（ニッチ情報）と、広告主に関する情報（広

告主情報)と、ホームページ及びプログラムを託すするホームページ及びプログラムは、ウェブキー(以下によって呼ばれる)ホームページとしては、例えば、メールへの広告書き込みを開始するためのユーザ情報を登録するための登録ページや、ユーザ情報を設定するための設定ページ等がある。

5 【0033】

図2は、本発明のシステム構成に係る、データ処理システムの記憶部に記憶されたデータの構造を説明する図である。図2(a)は、ユーザ情報のデータ構造であり、図2(b)は、広告情報のデータ構造である。

【0034】

10 ユーザ情報は、ユーザIDフィールド、ユーザパスワードフィールドと、氏名フィールド、メールアドレスフィールドと、性別フィールドと、生年月日フィールドと、郵便番号フィールドと、住所フィールド、ポイントフィールドと、広告可否フィールド、広告回数フィールドと、広告種類・キーワードフィールドと、不可送付広告種類・キーフレーズフィールドと、受信広告種類・キーワードフィールドと、受信広告種類・キーワードフィールドと、付加広告主IDフィールドと、広告内容フィールド、広告登録日時フィールドと、広告種類フィールドと、広告登録日時フィールドと、同一広告配信数フィールドと、クリック回数フィールド、および位置フィールドを有する。

【0035】

20 ユーザIDフィールドは、ユーザの識別情報を(ユーザID)を格納する。ユーザパスワードフィールドは、ユーザのパスワードを格納する。氏名フィールドは、ユーザの氏名を格納する。メールアドレスフィールドは、ユーザのメールアドレスを格納する。性別フィールドは、ユーザの属性情報の一例としての性別を格納する。生年月日フィールドは、ユーザの属性情報の一例としての生年月日を格納する。なお、生年月日フィールドに、三ヶ月ごとに換算して属性情報の一例としての年齢を格納するようにしてよい。郵便番号フィールドは、ユーザの属性情報の一例としての郵便番号を格納する。住所フィールドは、ユーザの属性情報の一例としての住所を格納する。ポイントフィールドは、ユーザのポイントを格納する。当該ポイントは、店舗カードに貢献した点に付して与えられ、例えば、ポイント

数に応じて、希望商品など・交換できるようになって、る。

【0036】

広告可否フィールドは、ユーザが広告情報の付加を拒絶している場合において、付加を拒絶していることを表す付加拒絶情報を格納する。添付広告数フィールドは、メールに付加する広告情報の数を格納する。本実施形態では、デフォルトは”1”であるが、”1”～”3”でユーザが設定できるようになっている。送信広告種類・キーワードフィールドは、ユーザが送信するメールに付加したい広告情報を規定する広告種類と、該キーワードとを密約する。

【0037】

不可送信広告種類・キーワードフィールドは、ユーザが送信するメールに付加したくない広告情報を規定する広告種類と、廣告キーワードとを格納する。受信広告種類・キーワードフィールドは、ユーザが受信するメールに付加したい広告情報を規定する広告種類と、廣告キーワードとを格納する。不可受信広告種類・キーワードフィールドは、ユーザが受信するメールに付加したくない広告情報を規定する広告種類と、該キーワードとを密約する。

【0038】

付加廣告主 I D フィールド及び付加回数フィールドの組は、メールに付加した異なる広告情報を表す。本実施形態では複数組存在する。付加廣告主 I D フィールドは、ユーザに送信するメールについて該広告の廣告主 I D を格納する。付加回数フィールドは、ユーザに送信するメールに当該広告情報を付加した回数を格納する。

【0039】

クリック日時フィールド、廣告種類フィールド、廣告主 I D フィールド、同一廣告配信数フィールド、リンク回数フィールド、及び場所位置フィールドは、一組でユーザに同一の広告情報を付ける内容を密約し、本実施形態では複数組存在する。クリック日時フィールドは、ユーザがメールに付加された廣告情報のリンク情報をクリックした日時を密約する。廣告種類フィールドは、ユーザがリンク情報をクリックした対象の広告種類を密約する。廣告主 I D フィールドは、ユーザがリンクした対象の廣告主の廣告主 I D を密約する。

する。同一広告記言数フィールドは、ユーザーで当該広告情報を送信した回数を格納する。クリック回数フィールドは、当該広告情報をみてクリックした回数を格納する。掲載位置フィールドは、メールにおける当該広告情報の付加した位置を格納する。

5 [004]

広告主情報は、広告IDフィールドと、広告IDワードフィールドと、広告種類フィールドと、広告対象フィールドと、クリック課金カウントフィールドと、目標達成課金カウントフィールドと、付加キーワードフィールドと、付加制限キーワードフィールド、有効期限フィールドと、テキスト本文フィールドと、
10 広告URLフィールド、を有する。

[004]

広告主IDフィールドは、広告主の識別情報（広告ID）を格納する。広告主パスワードフィールドは、広告主のパスワードを格納する。広告種類フィールドは、広告情報の種類を格納する。広告対象フィールドは、広告情報を付加する対象とするユーザーの属性情報を格納する。クリック課金カウントフィールドは、ユーザーによるクリック回数で課金する場合に該当する課金情報を格納する。目標達成課金カウンターフィールドは、目標達成したことにより課金する場合における課金情報を格納する。

[004]

20 付加キーワードフィールドは、広告情報を附加するときに、メールの本文中に含まれていなければ、その付加キーワードを格納する。付加制限キーワードフィールドは、広告情報を付加する場合には、メール本文中に含まれていてはいけないキーワードを格納する。有効期限フィールドは、当該広告情報の有効期限を格納する。テキスト本文フィールドは、メールに付与する広告情報の一例としてのテキスト本文を格納する。URLリンクフィールドは、広告情報の一例としての広告の詳細な情報が含まれして、ホームページ上にアドレスで表示される例えば、URL(uniform resource locator)を格納する。

[004]

図1に戻り、ノード4, 5, 6, 7は、端末から送られるメールを受信する。

メール送信部61は、メールの送信先メールアドレスを送信先とするメールを受信して記憶する既存SMTPサーバ30にメールを送信する。本実施形態では、メール送信部64は、送信者のメールアドレスに含まれているサーバアドレスの既存SMTPサーバ30にメールを送信する。広告情報検出部66は、記憶部80のユーザ情報から、同一受信部64が受信したメールの送信元又は送信先のメールアドレスに対応付けられた属性情報を検出し、記憶部80の広告主情報から当該属性情報に相当する属性情報を広告対象として設定されている広告情報を検出する。

【004-1】

10 また、広告情報検出部66は、記憶部80のユーザ情報からメールの送信元のメールアドレスに対応付けられた送信広告種類及びキーワード、又は、送信先のメールアドレスに対応付けられた受信広告種類及びキーワードを検出し、記憶部80の広告主情報から、検出した送信広告種類及びキーワード、又は、受信広告種類及びキーワードに対する語句を有する広告情報を検出する。

【004-2】

本実施形態において、広告情報検出部66は、ユーザ情報中に、メールの送信先のメールアドレスに対応付けられた属性情報を、もしくは受信広告種類やキーワードがある場合は、該情報に基づいて広告情報を検出し、送信先のメールアドレスに対応付けられた属性情報がなければ、もしくは、送信元のメールアドレスに対応付けられていない情報、例えば、送信者情報は、キーワードに基づいて広告情報を検出する。また、いずれのメールアドレスとも対応付けられている情報がない場合には、該属性に基づいて広告情報を検出を行わない。

【004-3】

また、広告情報検出部66は、同一文書内に含まれる語句に相当するキーワードが、広告主情報付加キーワードフィルタ内に記載されている広告情報を検出し、メールの送信元に含まれる語句に相当するキーワードが、広告主情報付加キーワードフィルタ内に記載されている広告情報を検出する。メールに、複数の送信者のメールアドレスが設定されており場合には、広告情報検出部66は、各送信者のメールアドレスのユーザ情報を、ユーザ情報に基づいて、

送信先のメールアドレスにて送信する各メールに付加して広告情報を検出する。

【000】

また、広告情報検出部101は、検出した広告情報の端末IDが、既にユーザ情報の付加広告主IDデータベースに登録されている場合はを検出し、登録されて5いる場合には、対応する付加回数フィールドの回数を計算する一方、登録されていない場合には、当該端末IDに付加広告主IDデータベースに追加するとともに、対応する付加回数フィールドの回数を1増加する。

【0047】

広告情報付加部103は、メール受信部62が受信したメールに広告情報検出部106により検けきった広告情報を付加する。一方、当該送信先のメールアドレスが設定されている場合には、広告情報付加部103は複数の送信先それぞれに送信するメールを作り、各メールに広告情報検出部101により検出された各送信先のメールアドレスと付信するメールに付加して広告情報を付加する。また、広告情報付加部103は、メールに当該メールの送信元となるメールアドレスのユーザを特定するユーザ特定情報、例えば、ユーザIDと、広告主を特定する広告特定情報、もしくは、広告主IDと、端末ID等のユーザの指示があった場合に端末10にユーザ情報を記入及び広告特定情報をデータベース50へ送信させるリンク情報を付加する。

【0048】

更に、本実施形態では、広告情報付加部103は、例えば、「XXさんから、プレゼントのお知らせが文末にあります」の景品応募の紹介文と、景品の応募か否か、今通知する内容を付加することとともに、当該景品の応募をするための応募情報を付加する。本実施形態では、上記情報として、当該メールの送信先となるメールアドレスのユーザ、特にユーザ特定情報、例えば、ユーザIDと、当該ユーザ特定情報をデータベース50へ送信せる応募用リンク情報を用いる。なお、景品応募の紹介文中の「XX」と、メールの送信元のユーザの氏名をテキストとしているが、例えば、ユーザ情報に、「XX」に表示されるあだ名毎に繋げておらず、メールを送信するにし、当該フィールドに設定された語を「XX」に表示させるようにしたい。広告情報付加部

6.8は、メールに添付する・可加した場合によく、主送者、一括の送信元のメールアドレスに対応付に含まれるライセンスキーを更新する。

100457

図3は、本発明第5す図である。図3で示されたメールの一例を示す。図3で示されたメールは、送信者が作成したメールの本文に、広告情報が附加され、次いで、広告情報を説明するテキストが先頭に付加され、次に、本文1114の後、「受付応募情報116」が付加される。広告情報を説明するテキストは、広告情報を説明するテキスト112bを有する。リクエスト情報112bは、ウェブサーバ500へのURL112cと、当該ウェブサーバ500へのURL112dには、少なくともユーザ特定情報を基づいて、該一部を特定することができる。図3で示されたメールは、「応募用リンク情報116a」を有する。応募用リンク情報116aには、ウェブサーバ500へのURL116bと、当該ウェブサーバ500からのレスポンス116cには、少なくともユーザ特定情報を有する。

100501

付加制御部 7 の、²⁰ において、データ構造 2 が受信したメールの送信先のメールアドレスに応じて、データ構造 2 の広告可否フィールドに、広告の付加された付加拒絶情報が書き込まれ、可否かを検出し、付加拒絶情報が設定され、操作部 1 は当該データ構造 2 のユーザが広告の付加を拒絶していることを示すので、広告表示装置 8 によるメールへの広告情報の付加を止める。

[0051]

25 ウェブサーバー上に、上記、ユーザ特定部 5 1 と告特定情報受信部、
及び確認通知受付部 5 2 にての送受信部 5 3 と、データ送信部 5 4 と、設定
制御部、ポイント更新部 5 5 、該点更新部 5 6 、指示情報部 5 7 と、ホームページ取得
制御部、及び目標金額部 5 8 と、としての、一シート 5 9 と、管理処理部 5
8 と、記憶部 8 との間で、送受信部 5 2 と、該点更新部 5 6 の間の各種データの

送受信を行う。例えば、送受信部 52 は、端末 10 に送信されたページの送信要求、端末 10 により入力された情報等を受信する。また、送受信部 52 は、ページの送信要求を行って端末 10 へ処理部 56 が、モード 1 た送信要求に対応するページを送信する。

【0051】

また、送受信部 52 は、端末 10 からメールヘッド情報の付加要求を受信する。送受信部 52 は、モード 1 から送信されニードモード情報を及び広告特定情報を受信する。また、送受信部 52 は、広告ホームページへリンクされた所定の目標ホームページを要求して端末 10 に指示情報を記憶されているとの確認通知を受信する。本実施形態にて、確認通知として指示情報を受け取っている。メール送信部 54 は、モードモード 8 により作成されたメールを送信する。

【0052】

ページ処理部 56 は、モード 2 がページ送信モードを受信した場合には、該当するページを記憶部 80 から取出して送受信部 52 に渡す。また、ページ処理部 56 は、送受信部 52 が付加要求が受信された場合には、登録を行うための登録ページを記憶部 80 から取り出して、送受信部 52 により端末 10 へ送信させる。

【0054】

ページ処理部 56 は、上記ページにより入力されたユーザ情報を記憶部 80 に登録し、管理処理部 30 にユーザを登録したことと合わせてとともに、所定のプログラムを記憶部 80 の P・出、送受信部 52 へ登録要求元の端末 10 に送信されることにより、端末 10 に当該プログラムをインストールさせる。また、ページ処理部 56 は、モード 1 により入力されたユーザ情報を記憶部 80 のユーザ情報に設定する。ページ処理部 56 は、送受信部 52 により受信されたユーザ特定情報に基づいて、ユーザのポイント情報を更新する。また、ページ処理部 56 は、送受信部 52 により受信された広告料金に基づいて、対応する広告主の課金情報を更新する。

【0055】

また、ページ処理部 56 は、送受信部 52 により一括されたユーザ特定情報及

び広告特定情報に基づく(記憶部8)のページ付番、クリック日時、広告種類、広告ID、同一広告配信数、クリック回数、掲載位置フィールドに該当する情報を登録する。

【0056】

- 5 また、ページ处理部56は、広告特定情報を送信する端末10に、ユーザによる広告情報への指示が、することを示す指示情報を返すとする。また、ページ処理部56は、送受信部54により受信された広告特定情報を基づいて、広告特定情報に対応付けられたホームページのアドレスを出し、端末10にアドレス情報の広告ホームページを取り込ませる。ヨニ、ページ処理部56は、確認通知を受信したことについて、確認通知が表示されホームページの広告主の広告特定情報に対する付番について該金情報を更新する。

【0057】

- 管理処理部58は、ページ処理部56からユーザを受けた通知を受けた場合には、当該ユーザアカウントを送信先として、該ユーザのユーザIDとユーザパスワードをもつたメールを作成して、送信部54に出力する。管理処理部58は、毎小時間に記憶部80に記憶された情報に基づいて、各ユーザのメールアドレスにて、当該ユーザのペイロード含めたメールを作成しメール送信部54に出力する。管理処理部58は、記憶部80に記憶された情報に基づいて、広告忙さをクリックした属性情報をもつて、例え、男女比率、年齢分布、ニッチ等のレポートを作成し、各エンポートを含めたメールに送信先として該情報の広告主を設定して送信部54に出力する。

【0058】

- また、管理処理部58は、記憶部80に記憶された情報を基づいて、有効期限まで所定の期間をもつて、該期間で該情報が該情報の広告主宛に、有効期限が迫ったことによるメールを作成して送信部54に出力する。管理処理部58は、記憶部80に記憶された情報に基づいて、月、週、日等を期間とした場合において、該期間の告急配信数、月、日等を期間とした場合のクリック数、月、週、日等を期間とした場合に、該期間内の追跡結果等

のレポート作成する。ここで、管理処理部55は、記憶部80に記憶されたユーザ情報に基づいて、各ユーザにおける広告掲載件数、登録件数、及びポイント情報のレポートを作成する。次に、管理処理部55は、所定の期間毎に各ユーザのポイントを合った該ユーザのメールを作成し、メール送信部54に出力する。

【0059】

図4は、本発明の第二実形態に係るメールに添付ファイルを付加させるための初期登録処理を説明する。図4はスクリーンである。端末10よりユーザから広告情報を報を出すをうたう登録を行なわれた場合には、ページ処理部56が登録ページ0に送信する(ステップS10)。ウェブサーバ50が登録ページの送信要求を受けて、ページ処理部56が登録ページを記憶部80から取り出して、送受信部51及びインターネット40を通じて、要求元の端末10へ送信する(ステップS11)。

【0060】

端末10では、ページ処理部56が登録ページを表示する。ここで、入力部16は、ユーザから氏名、メールアドレス、便番号、住所等の情報を入力されると(ステップS106)、ページ処理部56が、入力された登録情報をウェブサーバ50に送信する(ステップS108)。ウェブサーバ50では、送受信部52を介してページ処理部56が登録情報を受信し、該登録情報に基づいて該ユーザ情報を登録するとともに、登録したことを管理部53へ通知する(ステップS110)。

【0061】

次いで、ページ処理部56が該プログラムを記憶する。端末10側に必要な端末10にインストールされ、端末10では、ページ処理部56が当該プログラムのインストールを実行する(ステップS111)。これによって、端末10と、音換部24が構

成され、当該書換部 211、記憶部 212 にメールをとして SMT P サーバ のアドレス情報を設定し、メールを送信する際に利用するサーバのアドレス情報を。

【0062】

- 5 次いで、管理会計部 11 が登録されたコード 11 にメールを登録されたメールアドレスで完了作成し、メールを当該メールアドレスからメールを記憶して格納する。信する（ステップ S11）。これによって、エンドレス OP サーバ 34 からメールを取り込むことになります。

10 ワードを知ることができます。

【0063】

- 図 5 は、本発明の第一実施形態に関するユーザー情報を示すシーケンス図である。図示 1 において、入力部 16 のページを表示させた要件が入力された場合には、ヘッジ 50 の送信要求をウエブサーバ 206 に送信する（ステップ S12）。ここで、送受信部 52 は、端末 10 へ送信要求を設定ページを記憶部 14 に取り出して、送受信部を介して、要求元の端末 10 へ送信する（ステップ S13）。

【0064】

- 20 端末 10 では、ヘッジ 50 を設定ページとして、入力部 16 によりユーザーからコード 11 及び送信許可が入力され（ステップ S14）、新たにユーザ ID 及びユーザー名、コードをウェブサーバ 206。ウェブサーバ 206 では、送受信部 52 をユーザー ID 及びユーザー名コードを取得し、得意する情報を取り出し、ヘッジ 50 に、ユーザ用 2 を介して端末 10 に送信する（ステップ S15）。

【0065】

端末 10 では、ヘッジ 50 がユーザー登記

にて際に利用するサーバにて、ユーザー自身がメールを変更します。

・ザパスワードを含む
・部 52 が当該メール
・SMT P サーバ 30 へ送
・端末 10 により既存 P
・ID 及びユーザパス

を変更する処理を説明
よりユーザーから設定
部 14 が設定ページ
（S16）。ウェブサーバ
・ページ処理部 56 が
てインターネット 45
（S17）。

・ヘッジ 50 に表示させる。こ
・ワードが入力され、
・ヘッジ 14 が、入力され
て送信する（ステップ S
・ページ処理部 56 がユ
・ユーザー情報から該当す
・ヘッジを、送受信部 5

を表示部 18 に表示

させる。ここで、 \downarrow [力モード] によりニーザが付下
や、受信広告種類等の記憶情報を入力され、ニーザ
力されると（ステップ 1-2）、ページ処理音 1-
ウェブサーべ 5C に再生される（ステップ S 1-4）。

- 5 受信部 5.2 を介して、該修理部 5.6 は設定情報を受け
が当該設定情報を基づいて記憶部 3.0 のデータ情報を
S 216)。

10066

- 10 けるメール送信処理を行なう。 まことに既に送信
定されているメールが本部 20 に作成され、 から
書換部 24 により、 まことに送信する箇に利用する
60 のアドレス一覧が提示されて、 いるのと同様。
入力部 16 からメールの送信指示を入力すると、 ふた
15 から該当するメールを出し、 現在 12 のアド
M T P サーバ 6 に当たる、 それを差向てる。 そのよ
付加する S M T P にて、 こメールを容易に送信

[0065]

図6は、本発明の第2段階におけるS1～S4の手順を示す。ここで端末60にメールが送信され、それを受信する。SMT受信部62が動作する。S1では、メールを受信する。S2では、メールアドレスが記載部(ハンドドロップ情報)に表示される。S3では、登録されている場合に、S4において、受信部60において、受信部62が受信したメールに対応付けられ、不可不可アーティカルドに付加否かを検出する。

1006.

云々数や、送信廣告種類
等で情報の送信要求が入
り、された設定情報を
モードバー50では、送
り、ページ処理部56
等、設定する（ステップ

する。 ている端末 10 にお
かし メールアドレスが設
けられ、 記憶部 20 には、
そして SMTP サーバ
において、 ユーザが
廣告部 12 が記憶部 20
まで 記憶されている S
ユーザは、 広告情報を
う ができる。

における広告情報付加処理
当該SMTPサーバ
60において、メー
モリ（ステップS30
メールの送信先のメ
モリ否かを検出する（ス
テップS40）
制御部70が記憶
送信先のメールアドレス
域が設定されているか

この結果、付加拒絶情報が設定されている場合に
ユーザが広告の付加を拒絶していることを表している
によるメールへの広告情報の付加を停止させる。した
はメール受信部 6 0 が受信したメールをそのままメ
5 5 せる(ステップ S 3 1 より)。

【0069】

一方、送信先のメールアドレスが登録されていない
ドレッスが登録され、且つ、付加拒絶情報が設定され
検出部 6 6 が、記憶部 8 0 のユーザ情報からメール
10 の送信元又は送信先のメールアドレスに対応付けら
部 8 0 の広告主情報か、当該属性情報に相当する属
されている広告情報を抽出する(ステップ S 3 0 6)

【0070】

更に、広告情報検出部 6 6 が、記憶部 8 0 のユー
15 ザが受信したメールの送信元のメールアドレスに対する
キーワード、又は、送信元のメールアドレスに対する
キーワードを検出し、記憶部 8 0 の広告主情報から
びキーワード、又は、その各種項目(キー)、
20 情報を検出する。また、広告情報検出部 6 6 は、ハ
相当するキーワードが、広告主情報の付加キーワード
る広告情報を検出し、メールの文章中に含まれる語
広告主情報付加キーワード(マニフェスト)に対するナ
から外す(ステップ S 3 0 7)。

【0071】

次いで、広告付加部 6 8 がメール受信部 6 0 し
25 報検出部 6 6 に、し検出部 6 6 に広告情報を付加する
は、メールに、当該メールの送信先であるメールア
ユーザ特定情報と、廣告主を特定する廣告特定情報と
た場合に端末 1 0 にユーザが付定情報及び廣告付定情

当該メールアドレスのユ
・告情報付加部 6 8 に
て、広告情報付加部 6 8
告部 6 4 により送信さ

き、又は送信先メールア
ドレッス場合には、広告情報
部 8 0 が受信したメール
の属性情報を検出し、記憶
部 8 0 を広告対象として設定

する。 1 メール受信部 6 2
して、送信広告種類及び
を受信広告種類及び
した送信広告種類及
する語句を有する広告
文の中に含まれる語句に
キーワードに格納されてい
するキーワードが、
広告情報を検出対象

受けたメールに広告情
告情報付加部 6 8
ブ、ユーザを特定するユ
タのユーザの指示があっ
クサーバ 5 0 へ送信

させるリンク情報を付け加へる

【007】

更に、広告情報付加部61は、メールに、景品ができると、該景品の応募ができることを通知するため下記付加とともに、当5ルアドレスのユーザを、下記のユーザ特定情報と、エンドレスサーバ50へ送信させると、該情報と有する端末(10)。そして、広告情報を付加部61に、広告情報の元のメールアドレスについて付けられた記憶部80のマップのポインツを更新する(ステップS12)。

次いで、メール送信部61が広告情報付加部61に記憶されたメールを当該メールの宛先をメールアドレスのMTPサーバ30に送り込む(ステップS14)。

【007】

図7は、本発明の第1実施形態に係る課金処理を示す。ここで、広告情報付加部61とメールが端末10に記憶されているものとする。また、広告主が示しているホームページアドレス、ホームページアドレスは、既に記憶しており、当該ホームページアドレスを請求して端末10の記憶部で、該ホームページアドレスを検出する。指示情報が記憶されていて、そのエンドレスサーバ50に送信する機能を有するプロトコルを用意する。このプロトコルは、次序番号(SEQ)10以上のようにしてもよい。端末10によって実行されるようにしてもよい。端末10によって実行されるようにしてもよい。端末10によって実行されるようにしてもよい。では、端末10及び端末エンドレスサーバ50に実行され

【007】

入力部16にて、ユーザアドレスを表示せしめる。処理部12が該ユーザアドレスを記憶部10から取り出し(ステップS100)，次いで、入力部16によりク情報に対して、該ユーザアドレスを検索する(ステップS110)。該当する場合は、該情報に基づいて、ウェブサーバ14が該当する。

文と、景品の応募が文と、景品の応募が
一の送信先となるメー
ニズ特定情報をウェブ
ナス(ステップS3)
ノン。当該メールの送信
ザ情報のポイント情報フ

ラウドが付加された
支して記憶する既存S

フローチャートであ
る。受信されて記憶部2
に達して欲しいとして
バ40に格納されて
指示情報が記憶され
て、当該指示情報をウ
心けられているものと
オにより実行させる
しもよい。本実施形態

か力されると、メール
て表示部18に表示させ
ーから広告情報のリン
クには、ページ処理
ルにてユーザ特定情報と、

する（ステップ S 4 2 7）。これにより、ページ処理部 1 4 を受信して表示部 1 5 に表示される目標ホームページ処理部 1 4 に記憶部 1 3 に指示情報が記憶され、指示情報を既存ワープロサーバ 4 4 に吐き出す機能

5 ページ処理部 1 4 が行う（ステップ S 4 2 8）。

【007】

次いで、指示情報を受信した既存ワープロサーバ 4 4 に能により、受信した指示情報をウェブサーバ 5 0 へ（以下、次いで、指示情報を受信したウェブサーバ 5 0 では）指示通知に含まれ、改告と既定情報に付記されて金カウントを更新する（ステップ S 4 2 9）。

【008】

図 8 は、本発明の上記実現形態による会員登録用端末 1 0 である。ここで、上記の各部にアーチマークの符号を付して省略する。また、本端末 1 0 により実行される操作部 1 3 に記憶されて

【008】

入力部 1 6 に入力された登録情報（上表参照）を処理部 1 2 が該当するデータを記憶部 1 3 から取り（ステップ S 5 0 6）次いで、入力部 1 6 により用リンク情報に該当するデータが入力された場合、メッセージ処理部 1 4 がメッセージ用登録リストに登録情報に該当する特定情報を送信する（ステップ S 5 0 7）。

【008】

25 ウェブサーバ 5 0 は、上記登録情報をもとに情報を受け取り（該当する住宅専報に対する必要な事項を既に設定しているか否か、小なわち登録部 S 5 0 6）、必要事項を複数で、ない場合は S 1 1 4 を行つ（該当する登録を行つてから

）、当該目標ホームページは、端末 1 0 のページかを検出させて、

ており、当該動作を

9 ホームページによる機
（ステップ S 4 2 8）。
10 処理部 5 6 が当該指
主情報の目標達成課

説明するフローチャ
理については、同一
に付加されたメールが
とする。

されると、メール
示部 1 8 に表示させ
から応募情報の応募
5 0 2 には、ペ
ブサーバ 5 0 にユー

部 5 6 がユーザ特定
バ 5 0 がユーザ情報として必
ルか否かを検出し（ス
、ステップ S 1 0 2 ~
よって、以降当該ユ

ユーザは、メールに広告情報を付加させ、サービスを得る。このため、メールに広告情報を付加させることで、利用者数を拡大することができる。そして、既に登録してた場合には、当該ユーザを商品の応募者として記憶する（ステップS508）。

【0083】

本メール処理システムによりると、送信先のユーザ場合には、メールに広告情報を付加させないという、送信先のユーザが所望する広告情報を送りに、一方で、
10 送信先のユーザが所望しない広告情報をメールに付加できる。また、メールの送信者が所望する広告情報を付加した、メールの送信者が所望しない広告情報を付加することができる。また、すぐ広告情報を送りに付加するための広告情報への付加を適切に管理することで、それを付加させたくない文書等を送りたいメールに付けてしまうことができる。

【0084】

図9は、本発明の第1実施形態におけるメールアドレットシステムの構成図である。ここで、[11]に示すような機能を有する要素にて、同一符号を付して重複する

ことができるようになるのできるユーザ既いは登録を行つ登録する（ステップ

11 既の付加を拒絶することができる。また、送信者ができる。また、既にようにすることができる。また、既にないようにすることができる。また、メールで、広告主が広告情報を付加させないよ

る音もインターネットシステムと同様省略する。

【0085】

本実施形態に係るメール処理システム、4から、該システムでは、送信元のメールアドレスに含まれる特定されるサーバに対してメールの送信を付加する処理を行っている。すなはち、新規のメールアドレス記憶するとともに、端末からの新規のメールアドレス該端末への送信要求に基づいて、当該端末に該当するにおいて、広告情報を付加する処理を行うこととした。

形態に係るメール処理サーバアドレスにて、広告情報を付加するメールを先とするメールを当てるメールの当てる送信するサーバにする。

【0086】

本実施形態に係るメール処理システム49は、第システム48において、SMTP処理部31を更に、に換えて記憶部82を備え、SMTPサーバ60に対してのPOPサーバ90を備える、POPサーバ9と、メール取得部94と、付加情報検出部の一例として付加制御部98と、ポイント更新部及び付加情報付加部100と、メール送信部102と、記憶部82が請求の範囲でいうメール記憶部、広告情報記憶部、情報記憶部、対象キーワード記憶部、対象外キーワード記憶部、広告情報記憶部、付加情報記憶部、及び課金記憶部は、記憶部82により構成される。

【0087】

記憶部82は、記憶部86において更に、所定のメールを記憶する。メール要求受信部91は、電子郵件を送信先として記憶部82に記憶されている。メール取得部94は、メール要求受信部91によるメールアドレスを送信元として記憶されている。広告情報検出部96は、広告情報検出部66により受信されたメールに対しての広告情報を検出して4により取得されたメールに対しての広告情報を検出する。

【0088】

付加制御部98は、付加情報部71において、データメールに対しての広告情報の付加を制御して、より取得されたメールに付しての広告情報を付加する。広告情報付加部101は、広告情報付加部68により受信されたメールに対しての広告情報を付加し、94により取得されたメールに対しての広告情報を付加する。メール送信部102は、メールの送信要求をする。

更に係るメール処理装置とともに、記憶部80、メールサーバの一例とメール要求受信部92、広告情報検出部96と、一例としての広告情報を検出する。ここで、特許登録記憶部、付加拒絶部、ポイント情報記憶部は、本実施形態で

アドレスを宛先とする所定のメールアドレスを送信要求を受信する。それを送信要求に対応する記憶部82から取り出される受信部62により、メール取得部94に送られる。

それをにより受信されメール取得部94にようにしたものである。メール受信部62にものを、メール取得部94にようにしたものである。0にメールを送信す

【0089】

本メール処理システムによると、送信先のユーザの場合には、メールに広告情報を付加させないようにように、送信先のユーザが所望する広告情報を適切にメールに付ける。また、送信先のユーザが所望しない広告情報をメールに付けては、メールの送信者が所望しない広告情報を付ける。また、メールの送信者が所望しない広告情報をメールに付加する。また、する広告情報を適切に付加するへの広告情報への付加を適切に停止することができ、付加させたくない文章が含まれたメールに対してもうにすることができる。

10

【0090】

本発明は上記の実施形態、假定されるものではな
15 例え、上記の実施形態では、広告情報を複数の条件により検出する。すなはち、条件により検出するようしていよいよ、また、二部
加するようになっていたが、本発明はこれに付られて
情報を付加するようにしていよいよ、

【0091】

また、上記実施形態では、メールアドレスとして全体を記憶し、各メールアドレスに各件の付加等を行っていたが、メールアドレスの一部、
20 サーバアドレスを記憶し、当該サーバアドレスに対くようにし、広告情報検出部から及び96と送信先に基づいて広告情報を検出するようにしておる。こ
25 定のグループメールに属するメールに対する手配したり、広告情報を付加しておき、これをすること、送信するメールに対し、所定の手配を、同じと行ったことができる。

この付加を拒絶する
ことができる。また、送
ことができる。また、
ようにすることができる。
ことができる。また、
ないようにするこ
きる。また、メール
の広告主が広告情報
を付加させないよ

変形が可能である。
においては、広告情
をいずれかひとつ
では、広告情報を付
ニュース等の他の

りメールアドレスの
も付けて、広告情報
メールアドレス中の
設定を対応付けてお
アドレス中の一部に
すると、例えば、所
を付加するように
所定のサーバに
情報を付加させない

【0000】

また、上記実施形態において、付加制御部70を、メール受信部62が受信した、送信元のメールアドレスと、当該メールに対する返送先として設定されているメールアドレスとを検出するようにし、これらメールアドレスが一致しない場合5には、メールへの広告情報の付加を停止させるようにしてもよい。

【0092】

また、上記実施形態において、付加制御部70は、メール受信部62が受信したメールに所定の数以上の送信先が設定されている場合に、広告情報を付加しないようにしてもよい。これにより、SMTPサーバ60への負担を抑えることができる。また、上記実施形態において、広告情報付加部68を、既に記憶部80に必要事項が登録されているメールアドレスを送信先とするメールに対して、当該メールアドレスのユーザのポイント数を付加して送信するようにしてもよい。

【0093】

また、上記実施形態では、ページ処理部56が、ユーザにより応募情報の応募用リンク情報に対してクリックが行われて、ユーザ特定情報が送信されてきた場合において、当該ユーザが既にユーザ情報を登録しているか否かを検出し、登録されていない場合に、ユーザに登録させるための登録ページを送信して登録を促すようになっていたが、本発明はこれに限らず、例えば、ユーザにより広告リンク情報に対してクリックが行われてユーザ特定情報が送信されてきた場合において、当該ユーザが既にユーザ情報を登録しているか否かを検出し、登録されていない場合に、ユーザに登録させるための登録ページを送信して登録を促すようにしてもよい。

【0000】

また、記憶部80に記憶するユーザ情報、及び、広告主情報のデータ構造は、上記実施形態に限られず、例えば、複数の関連付けられたテーブルにより構成するようにしてもよい。また、広告情報検出部66は、メール受信部62が受信したメールの送信先に対して所定回数以上付加されている広告情報については、検出する対象から外すようにしてもよい。ここで、送信先に対して付加した回数は、ユーザ情報の付加回数フィールドを参照することで把握することができる。

【0000】

また、上記実施形態において、登録ページに、メールに広告情報を付加するサービスがあることを紹介したい他のユーザのメールアドレスを入力させるようにしておき、端末10のページ処理部14にユーザの設定情報とともに当該他のユーザのメールアドレスを送信させるようにし、ページ処理部56が当該他のユーザのメールアドレスを管理処理部58に通知し、管理処理部58が例えば、「X Xさんからの紹介で・・・」という内容とともに、登録ページのURLの情報を作成し、メール送信部54が当該メールを他のユーザのメールアドレス宛に送信するようにしてもよい。このようにすると、メールに広告情報を付加させるサービスを受けることのできるユーザ数を拡大することができ、広告の効果を向上することができる。

【0094】

以上、本発明を実施の形態を用いて説明したが、本発明の技術的範囲は上記実施の形態に記載の範囲には限定されない。上記実施の形態に、多様な変更又は改良を加えることができる事が当業者に明らかである。その様な変更又は改良を加えた形態も本発明の技術的範囲に含まれ得ることが、特許請求の範囲の記載から明らかである。

【0095】

上記説明から明らかなように、本発明によれば、メールに広告情報を適切に付加することができる。また、本発明によれば、メールへの広告情報への付加を適切に停止することができる。

What is claimed is:

【請求項 1】 所定のメールアドレスを送信先とするメールを受信して管理するサーバに対して、前記メールアドレスを送信先とするメールを送信するSMTPサーバであって、

前記メールに付加する広告情報を記憶する広告情報記憶部と、

前記メールの送信元であるメールアドレスのユーザについてのユーザ情報、前記メールの送信先であるメールアドレスのユーザについてのユーザ情報、又は、メールの文章の少なくともいずれか一つに基づいて、前記広告情報記憶部から前記メールに付加すべき前記広告情報を検出する広告情報検出部と、

前記メールに前記広告情報を付加する広告情報付加部と、

前記サーバへ前記メールを送信する送信部と
を有することを特徴とするSMTPサーバ。

【請求項 2】 前記広告情報は、所定のホームページを特定するページ特定情報を有することを特徴とする請求項 1 に記載のSMTPサーバ。

【請求項 3】 前記ユーザ情報には、ユーザについての属性を表す属性情報を含まれており、

メールアドレスと、当該メールアドレスのユーザについての属性情報を対応付けて記憶するユーザ情報記憶部を有し、

前記広告情報記憶部は、前記広告情報と、当該広告情報を付加すべき対象となるユーザについての属性情報を対応づけて記憶し、

前記広告情報検出部は、前記ユーザ情報記憶部から前記メールの送信先のメールアドレスに対応付けられた前記属性情報を検出し、前記広告情報記憶部から当該属性情報に相当する前記属性情報を対応付けられている前記広告情報を検出する

ことを特徴とする請求項 2 に記載のSMTPサーバ。

【請求項 4】 前記属性情報は、年齢、性別、郵便番号の少なくともいずれかひとつであることを特徴とする請求項 3 に記載のSMTPサーバ。

【請求項 5】 前記広告情報の付加を拒絶する前記メールアドレスを特定する付加拒絶情報を記憶する付加拒絶情報記憶部と、

前記メールの送信先の前記メールアドレスが前記付加拒絶情報に特定される前記メールアドレスである場合には、前記広告情報付加部による当該メールへの広告情報の付加を停止させる付加制御部と
を有することを特徴とする請求項4に記載のSMTPサーバ。

【請求項6】 前記広告情報と、当該広告情報を付加するメールの文章中に含まれるべきキーワードとを対応付けて記憶する対象キーワード記憶部を更に備え、

前記広告情報検出部は、前記メールの文章中に含まれる語句に相当するキーワードに対応付けられている広告情報を検出する
ことを特徴とする請求項5に記載のSMTPサーバ。

【請求項7】 前記広告情報と、当該広告情報を付加しないメールの文章中に含まれるべきキーワードとを対応付けて記憶する対象外キーワード記憶部を更に備え、

前記広告情報検出部は、前記メールの文章中に含まれる語句に相当するキーワードに対応付けられている前記広告情報を検出対象から外す
ことを特徴とする請求項6に記載のSMTPサーバ。

【請求項8】 前記メールには、複数の送信先のメールアドレスが設定されており、

前記送信部は、複数の送信先のメールアドレスが設定されている場合には、前記送信先のメールアドレスの各々に前記メールを送信し、

前記広告情報検出部は、前記送信先のメールアドレスのユーザについての各々の属性情報に基づいて、前記送信先のメールアドレスに送信する各々のメールに付加すべき前記広告情報を検出し、

前記広告情報付加部は、前記送信先の前記メールアドレスの各々に送信する各々の前記メールに、前記広告情報を付加する
ことを特徴とする請求項7に記載のSMTPサーバ。

【請求項9】 メールアドレスと、当該メールアドレスのユーザについてのポイント情報とを対応付けて記憶するポイント情報記憶部と、

前記広告情報付加部により前記メールに広告情報が付加された場合に、当該メ

ールの送信元のメールアドレスに対応付けられたポイント情報を更新するポイント更新部とを更に有することを特徴とする請求項8に記載のSMTPサーバ。

【請求項10】 所定のメールアドレスを送信先とするメールを記憶するとともに、端末からの前記メールアドレスを送信先とするメールの当該端末への送信要求に基づいて、当該端末に前記メールアドレスを送信先とするメールを送信するPOPサーバであって、

前記所定のメールアドレスを送信先とする前記メールを記憶するメール記憶部と、

前記メールに付加する広告情報を記憶する広告情報記憶部と、

前記メールの送信元であるメールアドレスのユーザについてのユーザ情報、前記メールの送信先であるメールアドレスのユーザについてのユーザ情報、又は、メールの文章の少なくともいずれか一つに基づいて、前記広告情報記憶部から前記メールに付加すべき広告情報を取り出す広告情報検出部と、

前記メールに前記広告情報を付加する広告情報付加部と、

前記広告情報が付加された前記メールを前記端末に送信する送信部とを備えることを特徴とするPOPサーバ。

【請求項11】 前記広告情報は、所定のホームページを特定するページ特定情報を有することを特徴とする請求項10に記載のPOPサーバ。

【請求項12】 前記ユーザ情報は、ユーザについての属性を示す属性情報を有しており、

メールアドレスと、当該メールアドレスのユーザについての属性情報を対応付けて記憶するユーザ情報記憶部を有し、

前記広告情報記憶部は、前記広告情報と、当該広告情報を付加すべき対象となるユーザについての属性情報を対応づけて記憶し、

前記広告情報検出部は、前記ユーザ情報記憶部から前記メールのメールアドレスに対応付けられた前記属性情報を検出し、前記広告情報記憶部から当該属性情報に相当する前記属性情報に対応付けられている前記広告情報を検出することを特徴とする請求項10に記載のPOPサーバ。

【請求項13】 前記属性情報は、年齢、性別、郵便番号の少なくともいず

れかひとつであることを特徴とする請求項10に記載のPOPサーバ。

【請求項14】 前記広告情報の付加を拒絶する前記メールアドレスを特定する付加拒絶情報を記憶する付加拒絶情報記憶部と、

前記端末のメールアドレスが前記付加拒絶情報に特定される前記メールアドレスである場合には、前記広告情報付加部による当該メールへの前記広告情報の付加を停止させる付加制御部とを有することを特徴とする請求項10に記載のPOPサーバ。

【請求項15】 前記広告情報と、当該広告情報を付加するメールの文章中に含まれるべきキーワードとを対応付けて記憶する対象キーワード記憶部を更に備え、

前記広告情報検出部は、前記メールの文章中に含まれる語句に相当する前記キーワードに対応付けられている広告情報を検出することを特徴とする請求項10に記載のPOPサーバ。

【請求項16】 前記広告情報と、当該広告情報を付加しないメールの文章中に含まれるべきキーワードとを対応付けて記憶する対象外キーワード記憶部を更に備え、

前記広告情報検出部は、前記メールの文章中に含まれる語句に相当する前記キーワードに対応付けられている前記広告情報を検出対象から外すことを特徴とする請求項10に記載のPOPサーバ。

【請求項17】 メールアドレスと、当該メールアドレスのユーザについてのポイント情報を記憶するポイント情報記憶部と、

前記広告情報付加部により前記メールに広告情報が付加された場合に、当該メールの送信先のメールアドレスに対応付けられたポイント情報を更新するポイント更新部と

を更に有することを特徴とする請求項10に記載のPOPサーバ。

【請求項18】 第1の情報処理装置から送信されたメールを第2の情報処理装置に送信するメールサーバであって、

前記メールに付加する付加情報を記憶する付加情報記憶部と、

前記メールの送信元であるメールアドレスのユーザについての属性情報、前記

メールの送信先であるメールアドレスのユーザについての属性情報、又は、メールの文章の少なくともいずれか一つに基づいて、前記付加情報記憶部から前記付加情報を検出する付加情報検出部と、

前記第1の情報処理装置から送信された前記メールに、前記付加情報を付加する付加情報付加部と、

前記付加情報が付加された前記メールを前記第2の情報処理装置に送信する送信部と

を備えることを特徴とするメールサーバ。

【請求項19】 端末からの要求に基づいて所定のプログラムを前記端末に送信するウェブサーバと、所定のメールアドレスを送信先とするメールを受信して記憶するサーバに対して、前記メールアドレスを送信先とするメールを送信するメールサーバとを有するメール処理システムにおいて、

前記メールサーバは、

送信する前記メールに付加する広告情報を記憶する広告情報記憶部と、

前記広告情報記憶部から前記メールに付加すべき前記広告情報を取り出す広告情報検出部と、

前記メールに前記広告情報を付加する広告情報付加部と、

前記サーバへ前記メールを送信する送信部と
を有し、

前記ウェブサーバは、

前記端末から前記メールへの広告情報の付加要求を受け付ける受付部と、

前記付加要求を受け付けた前記端末にプログラムを送信することにより、前記メールサーバにより前記メールを送信させる設定を行わせる設定制御部と
を有することを特徴とするメール処理システム。

【請求項20】 前記広告情報付加部は、前記メールに、当該メールの送信先となる前記メールアドレスのユーザを特定するユーザ特定情報と、前記メールアドレスのユーザの指示があった場合に前記ユーザが使用している端末にユーザ特定情報を前記ウェブサーバに送信させるリンク情報を含む広告情報を付加し、
前記ウェブサーバ又は前記メールサーバは、メールアドレスと、当該メールア

ドレスのユーザについてのポイント情報を対応付けて記憶するポイント情報記憶部を有し、

前記ウェブサーバは、

前記リンク情報により前記端末から送信されたユーザ特定情報を受信するユーザ特定情報受信部と、

前記ユーザ特定情報受信部により受信された前記ユーザ特定情報に基づいて、対応するユーザの前記ポイント情報を更新するポイント更新部とを更に有する

ことを特徴とする請求項19に記載のメール処理システム。

【請求項21】 前記広告情報付加部は、前記メールに、前記広告情報の広告主を特定する広告特定情報と、前記メールの送信先であるメールアドレスのユーザの指示があった場合に前記ユーザが使用する端末に広告特定情報を前記ウェブサーバに送信させるリンク情報を付加し、

前記ウェブサーバ又は前記メールサーバは、広告主を特定する情報と、当該広告主についての課金に関する課金情報を対応付けて記憶する課金情報記憶部を有し、

前記ウェブサーバは、前記リンク情報により前記端末から送信された前記広告特定情報を受信する広告特定情報受信部と、

前記広告特定情報受信部により受信された前記広告特定情報に基づいて、対応する広告主の課金情報を更新する課金更新部とを更に有する

ことを特徴とする請求項19に記載のメール処理システム。

【請求項22】 前記ウェブサーバ又は前記メールサーバは、広告主を特定する広告特定情報と、当該広告主についての課金に関する課金情報を、端末のユーザに提供すべき広告ホームページのアドレス情報を対応付けて記憶する課金情報記憶部を有し、

前記広告情報付加部は、前記メールに、前記広告情報の広告主を特定する広告特定情報と、前記端末のユーザの指示があった場合に前記端末に前記広告特定情報を前記ウェブサーバに送信させるリンク情報を付加し、

前記ウェブサーバは、前記リンク情報により前記端末から送信された前記広告特定情報を受信する広告特定情報受信部と、

前記広告特定情報を送信した端末に、前記ユーザの指示があったことを示す指示情報を記憶させる指示情報記憶制御部と、

前記広告特定情報受信部により受信された前記広告特定情報に基づいて、前記広告特定情報に対応付けられた前記広告ホームページの前記アドレス情報を検出し、前記端末に当該アドレス情報の前記広告ホームページを取り込ませるホームページ取得制御部と

を有することを特徴とする請求項19に記載のメール処理システム。

【請求項23】 前記広告ホームページにリンクされた所定の目標ホームページを要求した端末に、前記指示情報が記憶されているとの確認通知を受信する確認通知受信部と、

前記確認通知を受信したことに基づいて、当該確認通知が示す目標ホームページの広告主の広告特定情報に対応付けられている前記課金情報を更新する目標達成課金更新部と

を更に有する

ことを特徴とする請求項22に記載のメール処理システム。

【請求項24】 端末からの要求に基づいて所定のプログラムを前記端末に送信するウェブサーバであって、

前記端末からメールへの広告情報の付加を行う要求を受け付ける受付部と、

前記付加要求を受け付けた前記端末にプログラムを送信することにより、前記メールに前記広告情報を付加するメールサーバにより送信先のメールアドレスへのメールを送信させる設定を行わせる設定制御部と
を有することを特徴とするウェブサーバ。

【要約】

メールに広告情報を適切に付加することができ、また、メールへの広告情報の付加を適切に停止することを可能とするために、メールに付加する広告情報を記憶する記憶部 80 と、メールの送信元であるメールアドレスのユーザについてのユーザ情報、メールの送信先であるメールアドレスのユーザについてのユーザ情報、又は、メールの文章の少なくともいずれか一つに基づいて、記憶部 80 からメールに付加すべき広告情報を検出する広告情報検出部 66 と、メールに前記広告情報を付加する広告情報付加部 68 と、既存 SMTP サーバ 30 へメールを送信するメール送信部 64 とを備えた。

【選択図】 図 1

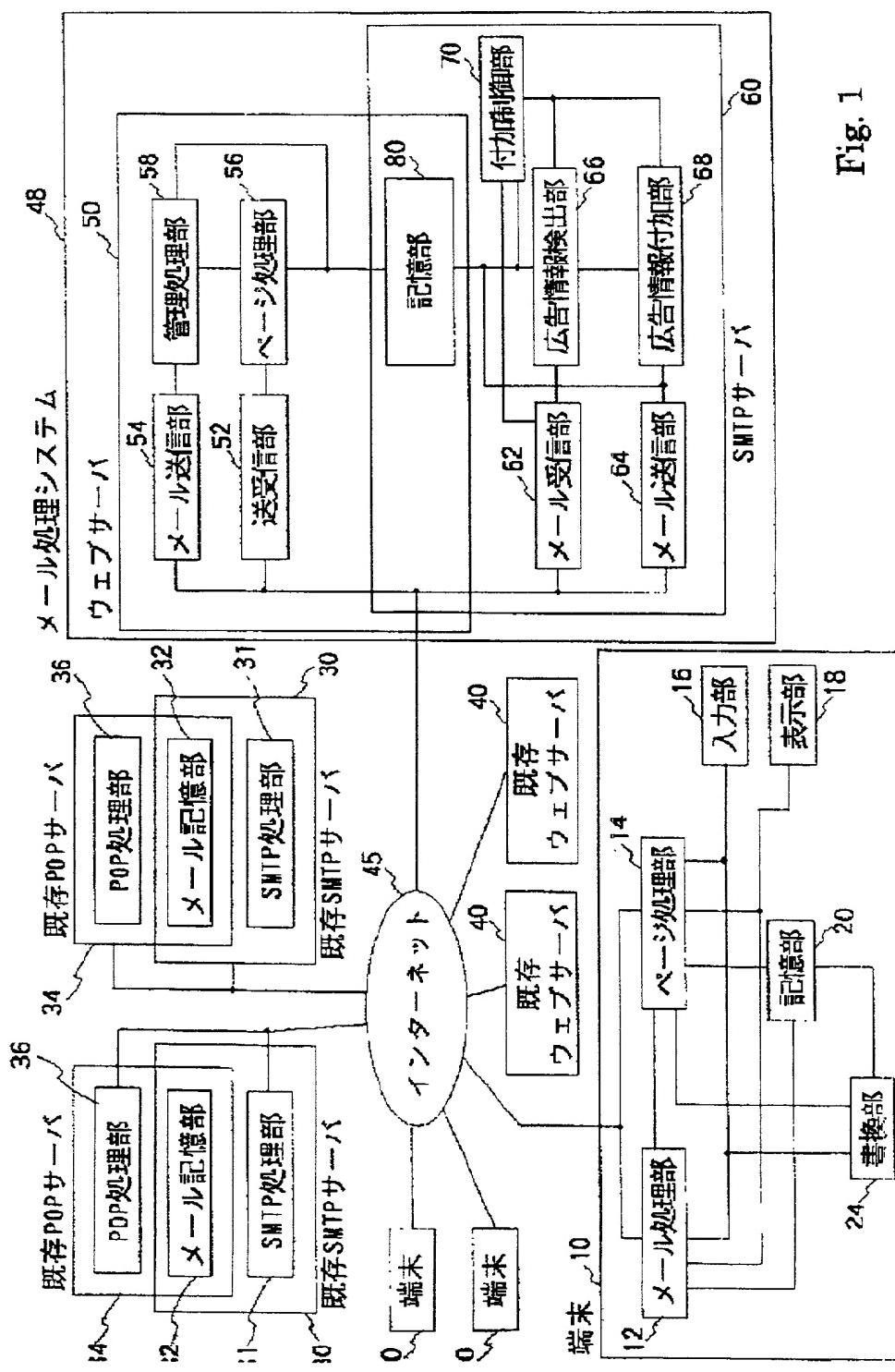


Fig. 1

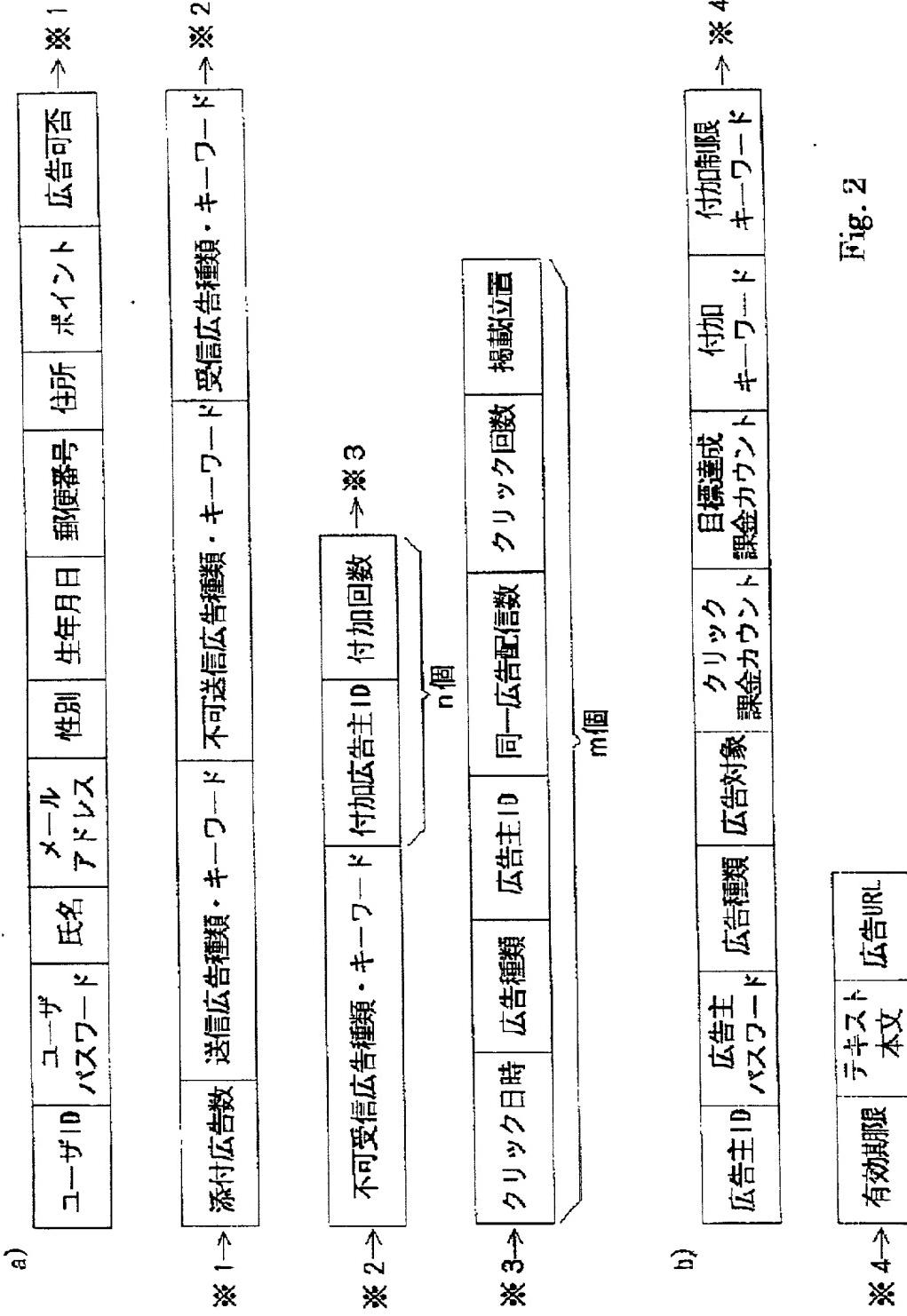


Fig. 2

りょうこさんから文末にプレゼント応募のお知らせがあります。 110

...[PR] ... 112a) 112
【無料】独自ドメイン名「会社名.co.jp」登録サイトはこちら!
 早い者勝ちです!今すぐ <http://dt.clickmail.ne.jp/?C,435> 112b)
 112c 112d

...[PR] ... 112
【新車速報】トヨ産から次世代電気自動車 ドリーム発売開始
 予約は今すぐ!こちら <http://dt.clickmail.ne.jp/?C,565>

...[PR] ... 112
【新作ゲーム】ドラゴンの巣、新世代RPGゲーム予約受付中!
 限定100名に攻略本あげる <http://dt.clickmail.ne.jp/?C,347> 112
 [PR] ...

りこちゃん元気?
 最近会っていないね。お仕事忙しいの?

今日私は、××××のコンサートに行って来たんだよ。
 ××××最高にカッコよかったですよ。
 席も朝早く起きて並んだおかげで、すごく前の席だったし、
 今日はとても幸せな気分。ルンルン! (^_-)
 りこちゃんにも××ちゃんのポスター買って来たから、
 今度会ったときに渡すね。

買って来たポスターも渡したいから、
 来週あたり、お仕事が終わったあとご飯でも食べに行こうよ。
 渋谷で美味しい、おでん屋さん見つけたんだ。
 都合のいい日教えてね。

りょうこ

毎月、毎月豪華賞品が当たる!今月はiMAC他多数
 応募はこちらから <http://dt.clickmail.ne.jp/?C,565> 116a) 116
 116b 116c
【ご注意】yoko@interq.ad.jpさんしか応募できません。

Fig. 3

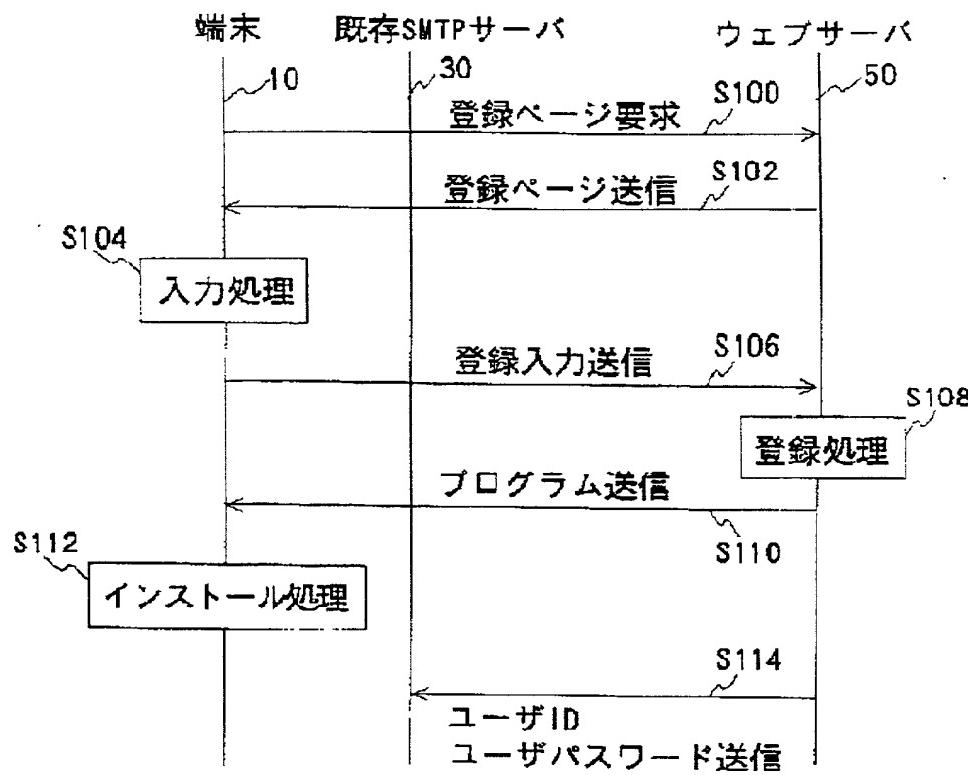


Fig. 4

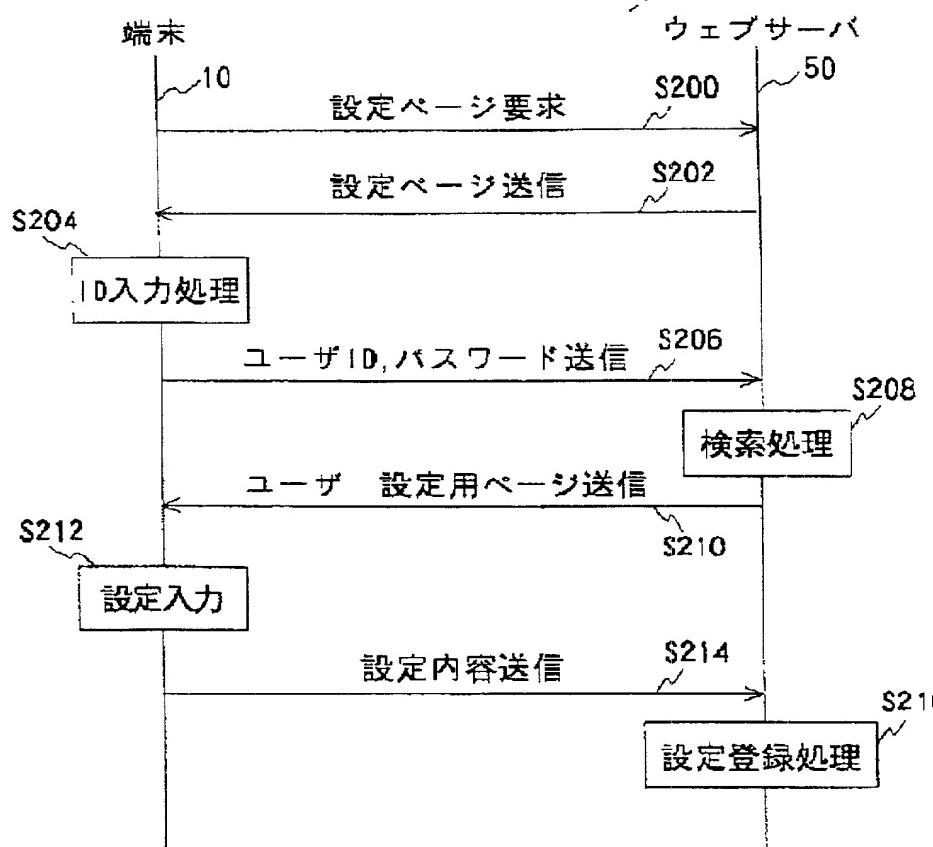


Fig. 5

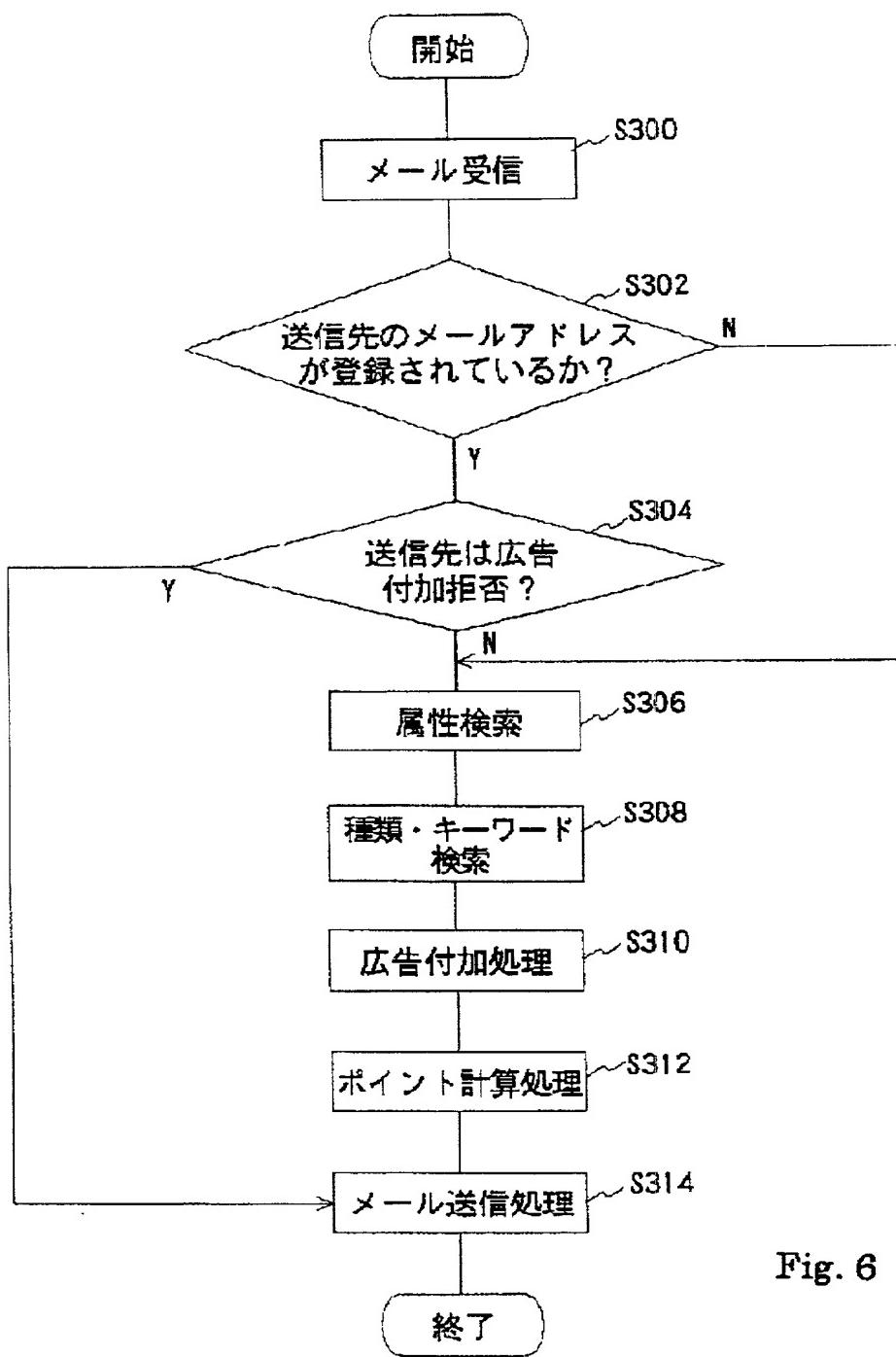


Fig. 6

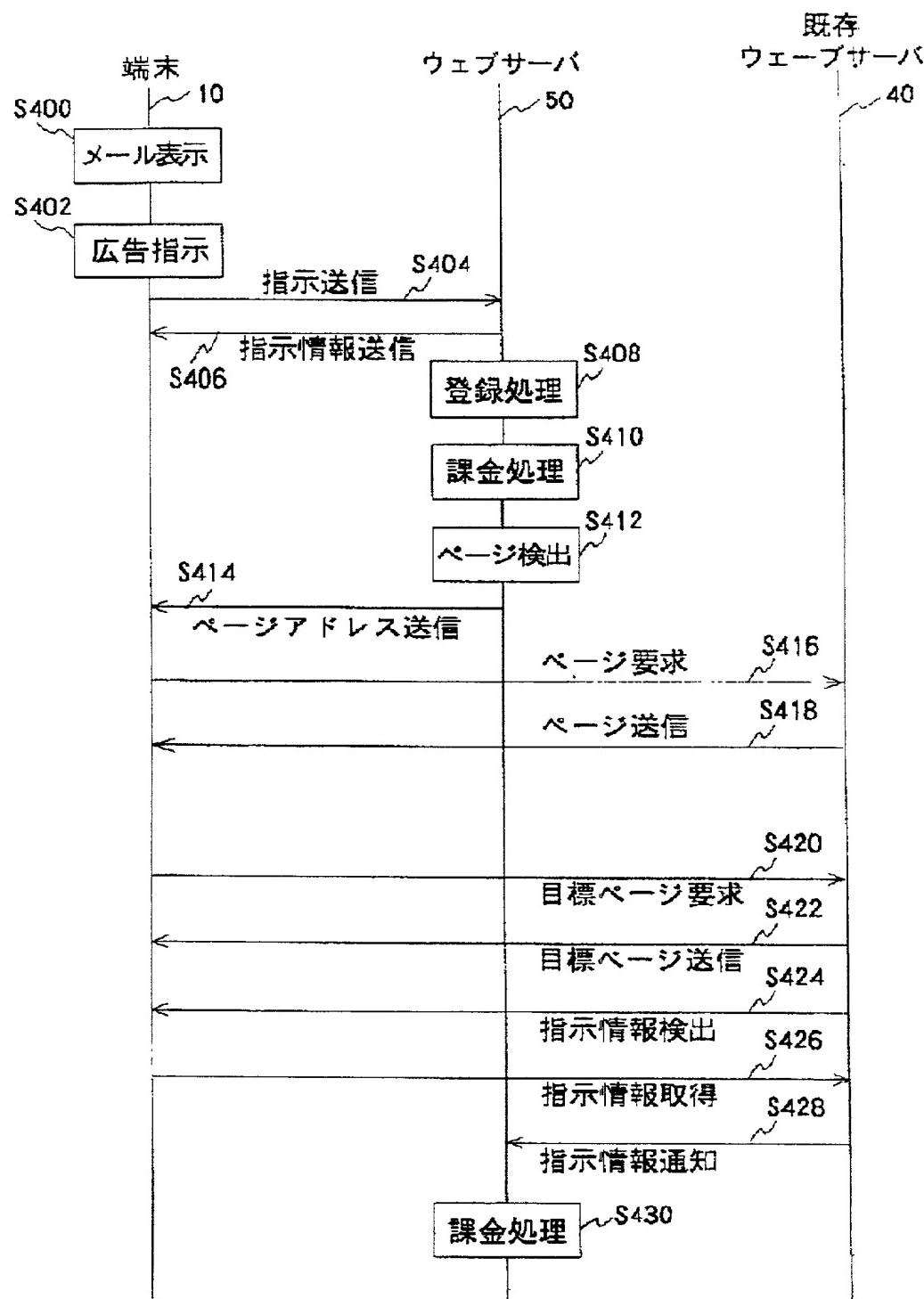


Fig. 7

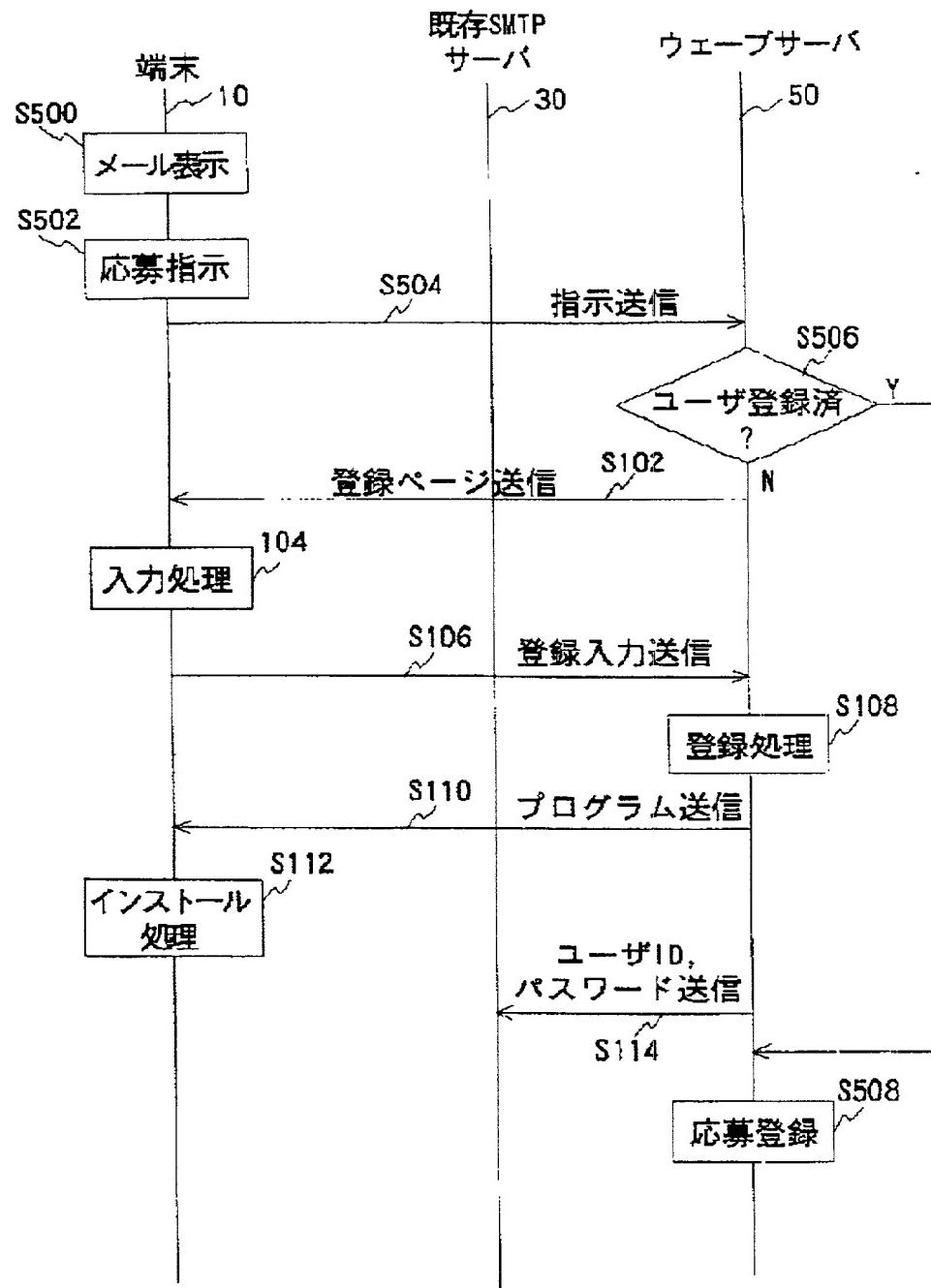
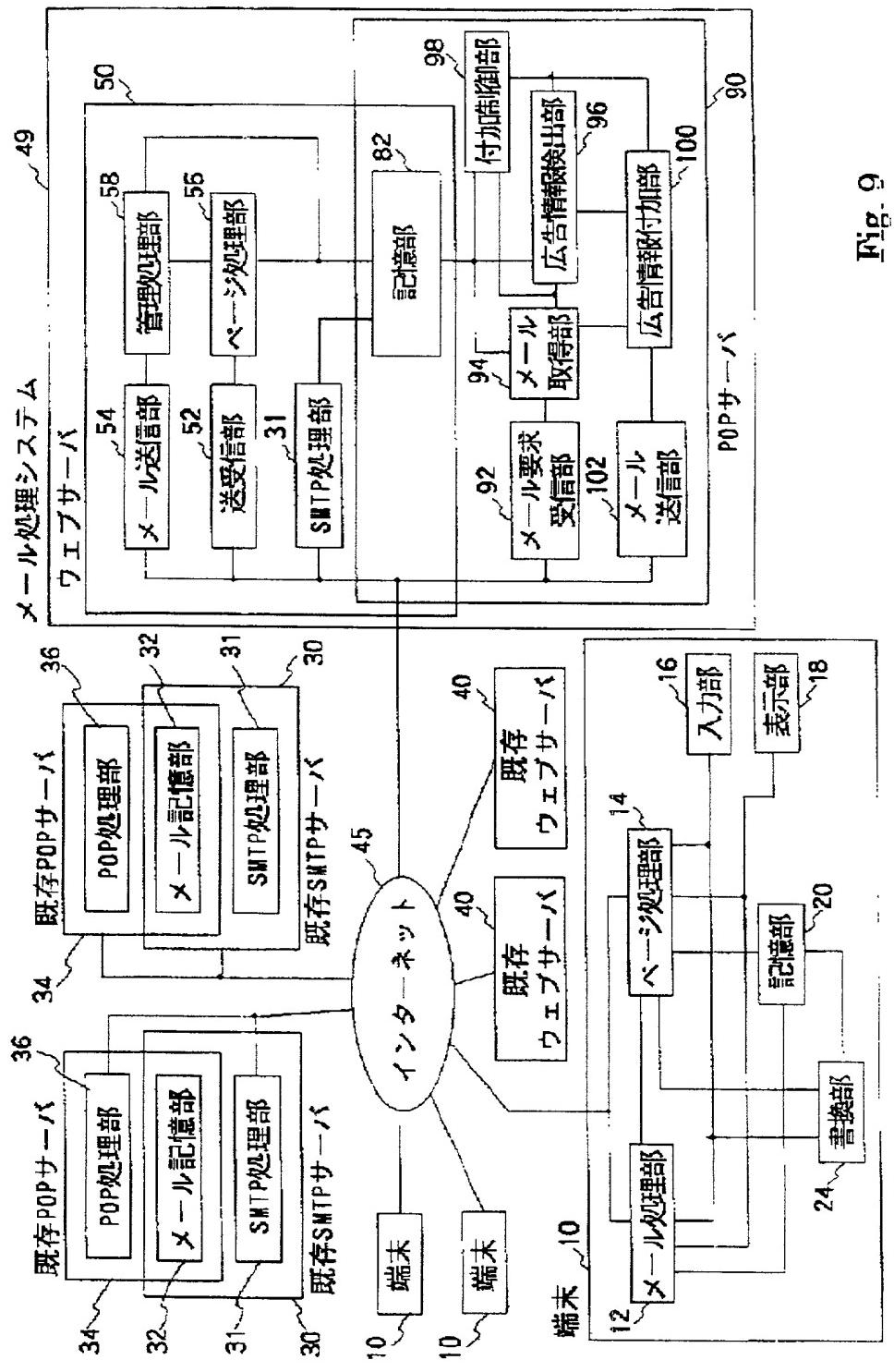


Fig. 8



६१